

令和7年度 鹿野かちみ園 地域連携推進会議 〔概要〕

日 時 令和7年11月13日（木）13:00～14:30
場 所 鹿野かちみ園 会議室
出席者 （推進員） 地域の関係者、福祉の知見者、利用者家族、利用者代表、
鳥取市職員 計5名
（施設） 園長他 3名

会議次第

- (1) 園長挨拶
- (2) 出席者自己紹介
- (3) 施設概要説明
- (4) 令和7年度事業計画について
- (5) 令和7年度収支予算について
- (6) 事業継続計画(BCP)について
- (7) 運営に対する推進員からの質問、意見等
※質問・意見等については下記のとおり
- (8) 施設見学

推進員との意見交換概要

- ① 災害時の対応及び近隣住民の受け入れについて
災害発生時は、ご利用者の安全確保を最優先としています。次に福祉避難所としての役割があります。そのうえで、施設内に空間的余裕がある場合に限り、近隣住民等の避難者受け入れが可能です。
- ② 事業継続計画（BCP）について
職員の安否確認訓練やBCPに関する研修会を実施しています。今後も研修・訓練をそれぞれ年2回ずつ行う予定です。
- ③ 職員配置体制について
人員配置体制加算を活用し、国の基準を上回る職員配置を行うことで、障害支援区分の高いご利用者にも対応しています。
- ④ ご利用者の高齢化に伴う施設移管について
65歳を超えると介護保険優先となるので、障がい者施設間の移管は原則ありません。看護力の厚い高齢者施設の方が安心・安全な生活ができそうな場合は、ご本人等の意向を尊重しながら移管してもらっています。
- ⑤ 火災発生時の対応について
スプリンクラー・防火扉等の防火設備が自動的に作動するので、職員はご利用者の安否確認および安全確保を最優先に対応します。
- ⑥ 害獣への対応について
熊の目撃情報等はないが、イノシシ等の野生動物の出没は確認されているので、職員は日々周辺を点検しながら安全確保に努めています。
- ⑦ 施設設備の変更について
利用者の高齢化に伴い、農業や園芸活動で使用していた小屋やビニールハウス等が台風被害を受けたこともあり撤去し、現在はアート活動等の新たな取り組みに力を入れています。